



町に関係する話題など広報係が取材したできごとをご紹介します。



児童たちに付き添って丁寧に指導を行う武藤プロ

プロにゴルフの楽しさを学ぶ

広安西小児童がスナッグゴルフを体験

広安西小学校に2月15日、プロゴルファーの武藤俊憲さんがスナッグゴルフのセットを贈呈し、3年生の児童たちへ指導を行いました。

初めて体験するスナッグゴルフに、プロから直接教えてもらった子どもたちは、「10点狙おう!」「ナイスショットー!」などと声を弾ませ、一心不乱に取り組んでいました。

武藤プロは昨年、「トップ杯東海クラシック」の賞金200万円を町教育委員会に全額寄附されています。

町内選手が力走 郡チームに貢献

郡市対抗熊日駅伝大会

第43回郡市対抗熊日駅伝が2月12日に行われ、19チームが天草市役所前から熊本市のびぶれす熊日会館前までの全14区間、106.5㌔で健脚を競いました。

スタートで12位と出遅れた上益城郡チームは、本町の2人の選手の力走もあり、一時8位まで順位を上げるなど追い上げを見せましたが、終盤伸び悩み10位でフィニッシュしました。【本町関係者】(敬称略)▶監督/村山浩敏(九州柳川精機)▶4区/岡田浩一(肥後銀行)▶5区/吉村大寿(益城中2年)



菊池郡市と競り合い5区吉村選手(左)にたすきを渡す岡田選手



剣道八段の称号・段位証書を手にした外山さん

長年にわたる目標を成し遂げる

剣道の最高位 八段に合格

外山卓治さん(市ノ後団地)が、11月に東京都で行われた剣道八段審査会で、見事、合格を果たしました。

剣道最高位の八段は段位の中でも最難関で、今回の合格者は、受験者1,959人中わずか13人でした。

地震後は近くの武道場や体育館が被災し思うように練習ができなかったものの、21年間試験を受け続けての悲願達成となった外山さん。「これからは、県の剣道界、益城町の子どもたちのために貢献していくのが目標です」と笑顔で話しました。

Best Smile
今月のベスト笑顔

